

## 戦士から騎士にジョブチェンジします。

第8期OB 荻野 真央

いつもこのエッセイ執筆の時期になると、自分の1年を振り返り、さあ果たしてどんなことを皆様にご報告しようかと、暫く考えてはなかなか纏まらず、気が付けばこうして期日を過ぎ、さていよいよやばいぞと Word とにらめっこしますが、やはり小野先生の巻頭言のような知性溢れる、気の利いた言い回しは出来そうにないと、自分の文章力の不甲斐なさを痛感しつつ、この第一節を書き始めます。

卒業して早8年が経ちました。恐れていたアラサー時代が訪れ、運動能力は幼稚園児レベルに後退し、浴びるほど飲んでも大丈夫だった酒も年々弱くなり、現役生時代にあれほどオールしても平気だったはずが、気が付けば10時には眠くなってしまうという驚きの老化ぶりです。焼肉もカルビよりロースの方が美味しく感じる今日この頃です。

そのように齢を重ねながら、この1年は紛れもなく、私の人生で最高に嬉しい出来事に満たされたものでした。皆様へのご報告も兼ねまして、つらつらとここに記させていただきます。

### ◆結婚式を挙げました

2017年11月22日に入籍しましたが、2018年5月25日におかげさまで無事挙式することが出来ました。上司にスピーチさせたり、手の込んだレクリエーションを用意したりが面倒臭かったので遠方同士の両家の家族でひとつでも多く、一緒に思い出を残したかったので、新婚旅行と家族旅行も兼ねて、親族のみでハワイで挙式させていただきました。普段は出張先のインドネシアで屋台のナシゴレンを食べてはお腹を壊し、脱水症状のあまり深夜に病院へ搬送されたりしている私にとって、ハワイのアサイーボウルやプ



写真はハワイのワイキキビーチにて。  
この後盛大にコケました。

タイムステーキは神々の食べ物の如く美味しく安全でした。滞在中は妻が寝静まった後にナイトプールに繰り出し、夜な夜なフラダンスの猛練習に明け暮れたりしました。また家族旅行で訪れたいです。余談ですが、10月に行われた黒沢君の結婚式にも参加させていただきました。新郎の手紙で思わずもらい泣きしてしまったのはここだけの秘密です。

#### ◆長女が誕生しました

せっかくの結婚式兼新婚旅行だったにも関わらず、残念ながら妻は大好きなお酒を飲むことができませんでした。実は結婚式を目前に控えたタイミングで、赤ちゃんを授かりました。出産というはじめてのライフイベントを前にし、わからないことだらけの中、マタニティーブルー気味の妻をなんとか支え続けた1年でしたが、2019年1月8日午後0時9分に、無事に元気な第一子が生まれてきてくれました。2,785gの元気な女の子で、いつまでも幸せに笑っていてほしいと願いを込めて、『咲実（えみ）』と名付けました。一生分の痛みを味わいながらも、それに耐えて母子ともに健康で乗り切ってくれた妻には、これから一生をかけて恩返しをしていこうと思います。

生まれてからの毎日はやはり大変なもので、昼も夜も泣いてはミルクをあげ、おしめを変えていると24時間という感覚がなくなる程です。ですがそんな苦労もこの子の寝顔を見ると吹き飛んでしまいます。我ながら親馬鹿、いや馬鹿親か。しばらくは育児ノイローゼ気味の妻のケア共々、忙しい日々が続きそうですが、私は今、人生の中で、そして人類の中で最も幸せなのは間違いありません。



写真は生後20日の我が娘。早くも携帯の待ち受けです。

こうして家族がひとりずつ増えていくと、私自身ももっと大人にならねばと痛感します。今までは好きなことを好きなように打ち込んできましたが、これからは彼女達を護り育てるために、知徳の規範たらね



写真はインドネシアのブランドイベントにて（著者は右下）

ばと強く意気込みます。あの頃の私にはわかりませんでしたが、ご家庭を持ちながら、あれ程に心血を注いで教鞭を執っていただいた小野先生の大きな背中が思い出されます。そんな先生の胸ならぬ背を借りながら、私も正に一介の戦士から騎士へと変わる時が来たようです。まだまだ不出来な若輩者であり、駆け出しの父親ですが、一層精進して参ります。